

株 主 通 信

第 74 期 第 2 四 半 期

平成25年11月1日から平成26年4月30日まで

株 主 の 皆 様 へ

Top Message

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第74期第2四半期連結累計期間(平成25年11月1日から平成26年4月30日まで)の営業の概況等をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなにとぞ倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成26年7月

代表取締役社長 **檜垣 俊行**



証券コード 8077



小林産業株式會社

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の減速による影響が懸念されたものの、政府の経済・金融政策や消費増税前の駆け込み需要などにより、緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループが強みを持つ建設、土木業界におきましては、引き続き震災復興需要に加え、消費増税前の駆け込み需要が見られましたが、人手不足や原材料価格の上昇に加えて受注獲得競争により、景況感は緩やかな改善にとどまりました。

このような状況の下で**鋸螺部門**では、在庫量の拡大や基幹システムの更新による受注手続の効率化により、受注の拡大に注力しました。この結果、当部門の売上高は9,452百万円となりました。

コンクリート二次製品関連金物部門では、新規人材の投入により引き続き商圏拡大に注力しましたが、首都圏を中心に人手不足による工事停滞などが発生し、売上高の増加は穏やかなものとなりました。この結果、当部門の売上高は1,220百万円となりました。

また、工具販売につきましては、専売権を獲得した商品

の集中購買と集中販売の推進をはじめ、他部門との連携を強めることで、顧客層の拡大を図ったほか、コスト削減を積極的に進めるなど、収益基盤の強化に努めました。

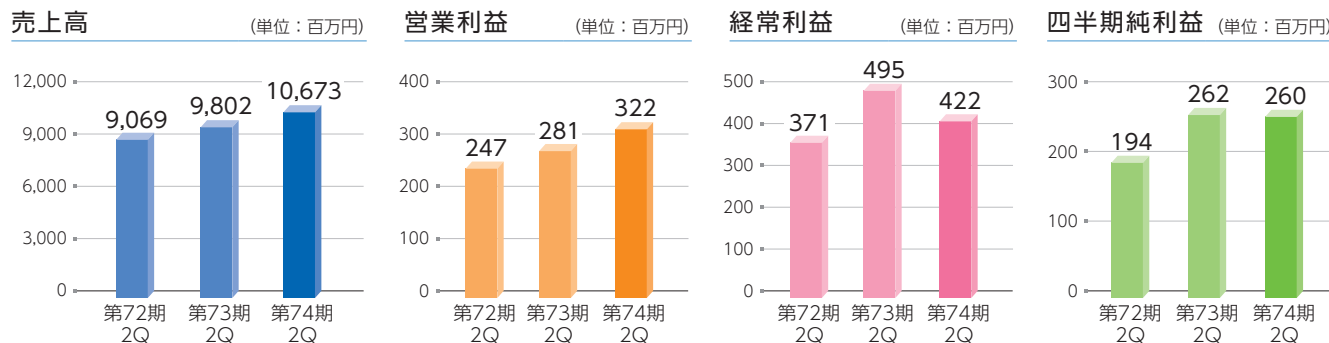
これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,673百万円で、前年同四半期比870百万円、8.9%の増加となりました。営業利益は322百万円で、前年同四半期比41百万円、14.6%の増加となりました。経常利益は422百万円で、前年同四半期比73百万円、14.8%の減少となりました。第2四半期純利益は260百万円で、前年同四半期比2百万円、0.8%の減少となりました。

今後の見通しとしましては、消費増税後の駆け込み需要の反動が予想されるものの、製造業企業などの設備投資に支えられ、上半期同様の受注環境が続くものと思われまます。

当社グループとしましては、小ロット化・複雑化する顧客ニーズに対応するために、地域密着営業をさらに強化するとともに、物流部門の改善を促進していきます。

財務ハイライト(連結)

Financial Highlights



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第73期 期末 平成25年10月31日現在	第74期 第2四半期末 平成26年4月30日現在
資産の部		
流動資産	11,513	11,876
固定資産	11,351	11,822
有形固定資産	3,135	3,115
無形固定資産	91	90
投資その他の資産	8,124	8,616
資産合計	22,864	23,699

負債の部

流動負債	8,017	8,216
固定負債	3,322	3,508
負債合計	11,340	11,725

純資産の部

株主資本	7,038	7,215
資本金	2,712	2,712
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	2,622	2,799
自己株式	△ 24	△ 24
その他の包括利益累計額	4,380	4,671
少数株主持分	105	87
純資産合計	11,524	11,974
負債・純資産合計	22,864	23,699

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第73期 第2四半期 平成24年11月1日から 平成25年4月30日まで	第74期 第2四半期 平成25年11月1日から 平成26年4月30日まで
売上高	9,802	10,673
売上原価	7,661	8,444
売上総利益	2,140	2,228
販売費及び一般管理費	1,859	1,906
営業利益	281	322
営業外収益	234	125
営業外費用	19	25
経常利益	495	422
特別利益	—	0
税金等調整前四半期純利益	495	422
法人税、住民税及び事業税	223	158
法人税等調整額	8	△ 0
少数株主損益調整前四半期純利益	264	264
少数株主利益	1	3
四半期純利益	262	260

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第73期 第2四半期 平成24年11月1日から 平成25年4月30日まで	第74期 第2四半期 平成25年11月1日から 平成26年4月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 321	240
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 43	△ 33
財務活動によるキャッシュ・フロー	112	△ 93
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 239	115
現金及び現金同等物の期首残高	1,710	1,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,470	1,404

(注) 連結財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成26年4月30日現在

社名 **小林産業株式会社**
 英文名 KOBAYASHI METALS LIMITED
 創業 大正15年8月
 設立 昭和16年6月
 資本金 27億12百万円
 従業員数 206名
 事業内容 鋸螺、ファスニング製品等の国内販売および輸出入のほか、コンクリート製品関連金物の国内販売

ホームページ <http://www.kobayashi-metals.co.jp>

役員	代表取締役社長	檜垣俊行
	常務取締役	廣瀬正信
	取締役	光枝裕治
	取締役	玉置登
	取締役	濱中重信
	常勤監査役	大場和秀
	監査役	天雲正春
	監査役	濱川文里

(注) 監査役のうち天雲正春氏および濱川文里氏は、社外監査役であります。

株主メモ

Information

事業年度 毎年11月1日から翌年10月31日まで
 定時株主総会 毎年1月
 基準日 定時株主総会 毎年10月31日
 期末配当 毎年10月31日
 中間配当 毎年4月30日

(その他必要あるときは、あらかじめ公告します。)

単元株式数 100株

公告の方法 電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

<http://www.kobayashi-metals.co.jp>

株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

郵便物の送付先 (〒168-0063)

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

【お知らせ】

1 住所変更、単元未満株式の買取等について

株主様の口座のある証券口座にお申し出ください。証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関の三井住友信託銀行にお申し出ください。

2 未払配当金の支払について

株主名簿管理人の三井住友信託銀行にお申し出ください。

3 「配当金計算書」について

「配当金計算書」は租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用になれます。ただし、株式数比例配分方式をご選択の場合は、源泉徴収税額の計算は証券会社等が行いますので、確定申告の添付資料は、お取引の証券会社等にご確認ください。

また「配当金領収証」にて配当金をお受取りの株主様にも、「配当金計算書」を同封しています。確定申告をされる場合は、その添付資料として大切に保管ください。

